

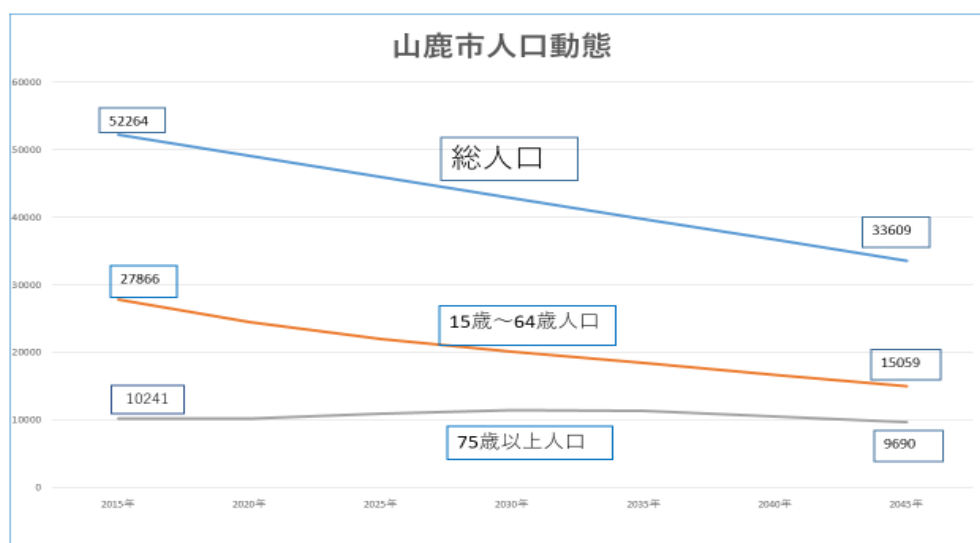
山鹿市「地域の介護を守る」ネットワーク事業

プラットフォーム名 「やまがの介護協働推進ネットワーク」

[現状]

○山鹿市では、今後20年間生産年齢（15-64歳）人口は急速に減少し続け現在の55%程度となり働き手が減少する。一方で要介護リスクが高くなる後期高齢者（75歳以上）人口は2030年にピークを迎え、しばらくはゆるやかにしか減少しない。それに加え、単身世帯・高齢者のみ世帯が増加し、生活支援ニーズは増加する。このまま放置すれば地域の介護は崩壊する。

これまで山鹿市では認知症サポートリーダーや生活支援コーディネーターの育成が行われてきた。これらの力を合わせて、新たな力を掘り起こし、地域の総力で地域の介護を守る取り組みへ発展させることが今問われている。



[目的]

・地域の総力で、地域(の介護)を守るために、介護の初期段階から「地域で介護する」風土づくりを行う

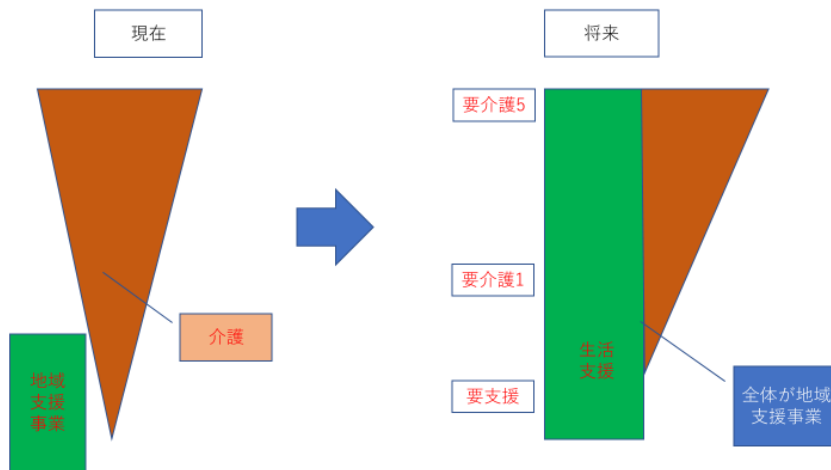
バラバラではなく、行政・住民と事業所が協働するために、地域づくりに取り組んでいる法人が、手を結び一体になったプラットフォーム「やまがの介護協働推進ネットワーク」をつくり、協働での人材育成を行い「地域の介護を守る」取り組みを行う。

○山鹿市の10法人以上と山鹿市がチームを創り推進する

イメージとして

介護の初期段階から「地域で介護する」風土づくりを行い、専門職の効率的な活動へつなぎ「地域の介護を守る」地域の取り組みへ発展させる。(地域一貫型の在り方)

近い将来に、各法人の独自性を持ちながらも圏域の利用者を協働して支える取組み(地域包括報酬)につなげるものとして位置づく。



○事業内容 大きくは下記の4点

- ① 事業所間の共同研修や共同での業務改善の取り組み
 - 現在の事業所での人材定着とスキルアップ
 - リーダークラスの人事交流
 - 圏域ごとのスタッフ交流会
 - ・全体研修と交流会の実施
 - ・人材確保と人材定着の協働
 - ・情報を交換できる関係づくり
- ② まだ「働くことのできる高齢者」等への協働した働きかけ(人材募集)と育成
 - ・共同した高齢者等の人材募集
 - ・人材への実務者研修等の受講の支援
 - ・各事業所とのマッチング
- ③ 市全体の生活支援コーディネーターたちが、これからの地域づくりを自分たちの力で計画し実践する。
 - 「地域の支援者」に具体的役割を持ってもらうよう「アセスメントとつなぎ」を行う。

- ・第2層の生活支援コーディネーターが、圏域の「支える人材」を活用し、地域での
支え合いや実際の支援活動へ動き始める。
- ・山鹿市の住民の「助きたい人」を助ける「場」(たまり場=つながる場=多世代総合
相談の場)を連携の法人で行う。
(月1回程度の実施、連携法人の実際の活動、定期的に顔を合わせる場)

- ④ ②の受け皿として、またこれまで山鹿市で養成してきた認知症サポートリーダーや生活支援員の活用も併せて、モデル事業として新規の小規模多機能の事業所を立ち上げる。
(いつでんくるばいのサテライト事業所の開設を31年度事業で実施することが決定。
枠は残しつつも住民力で開設する。これからの小規模多機能事業所の在り方を示すモデル)
- ・そこでは、まだ働ける高齢者や認知症の当事者、働きたい障がい者の皆さんの力も
集める。居場所、働く場としても位置づく。
 - ・65歳以上の高齢者でも月給100,000円以上を目指す。

※プラットフォームの事務局は、NPO法人コレクティブが担う

(実施案)

※医療経済研究機構 研究部主任研究員兼研究総務部次長 服部 真治氏または代理の方に
各回の全体会での継続したアドバイザーをお願いする。

○事業の主なスケジュール

- 8月～9月 ・各団体との個別調整
・山鹿市地域包括の皆さんへの事前説明
第2層のコーディネーターの皆様との取り組み開始
- 10月16日(水) 全体会議&研修
「地域包括ケア研究会報告と地域での取り組み」
講師 医療経済研究機構 研究部主任研究員兼研究総務部次長
服部 真治 氏
・各ワーキングチームの活動開始
- 11月8日 高齢者等の求人&公開研修の開催
公開研修 「介護は『再起可能』」
講師 RKK アナウンサー木村和也氏+石本介士会会長を予定
※木村アナウンサーは取材中腰椎を圧迫骨折、脊髄損傷から復帰
- 11月 全体会(第2回)
「協働について」
講師 熊本県

- 12月 全体会(第3回)
事業所間の相互理解を中心に
山鹿市行政を囲んで
- ・現場スタッフの共同研修
 - ・事業所スタッフ交流会
 - ・高齢者等の介護研修開始
- 1月 全体会(第4回)
拡大生活支援コーディネーター研修(山鹿市全体の事業者研修)
講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
社会政策部長 上席主任研究員 岩名礼介氏 (予定)
- ・事業所間 スタッフの人事交流
 - ・サテライト小規模の立ち上げ準備/広報
- 2月
- ・各ワーキンググループの詰め
 - ・三玉地域の地域ワークショップ
- 3月
- ・三玉でのサテライト事業所のオープン
- 全体会(第5回)
総括と次年度に向けて